

新洲本市総合戦略（素案）に関するパブリックコメントに寄せられたご意見に対する考え方について

1. 募集期間：令和2年2月28日（金） ～ 令和2年3月19日（木）

2. 提出件数：18件

3. 意見募集項目

- ①第1章 人口ビジョン（Ⅰ 洲本市の人口動向）
- ②第1章 人口ビジョン（Ⅱ 洲本市の趨勢人口の検討）
- ③第1章 人口ビジョン（Ⅲ 洲本市の将来人口シミュレーション）
- ④第1章 人口ビジョン（Ⅳ 洲本市の将来人口と将来展望）
- ⑤第2章 総合戦略（Ⅰ 基本的な考え方）
- ⑥第2章 総合戦略（Ⅱ 戦略構想）
- ⑦第2章 総合戦略（Ⅲ 基本戦略に基づく取組）
- ⑧第2章 総合戦略（Ⅳ アクションプラン）
- ⑨第2章 総合戦略（Ⅴ “未来の種”）
- ⑩第2章 総合戦略（Ⅵ 戦略の進行管理）

4. 意見の取扱

- A：加筆修正（総合戦略に反映させるご意見）… 2件
- B：記載済（総合戦略案に趣旨や考え方が既に記載されているご意見）… 1件
- C：参考等（今後の総合戦略の推進において参考とさせていただくご意見）… 13件
- D：回答（質問等に答えるもの）… 2件

※意見の取扱件数は、提出件数とは一致しません。

No.	項目番号	項目内容 (掲載ページ)	ご意見	取扱	ご意見に対する考え方の要旨
1	②	社人研による推計について (10 ページ)	○若い女性人口を増やす取り組みは、少子社会を緩和するために重要な要素です（高齢社会を緩和する方法とは切り離して考える必要があると思います。）それに加えて、配偶者および経済的な豊かさの項目および改善策を追加する必要があると思います。	C	○配偶者の確保及び経済的な豊かさの享受は、地域における雇用環境の改善や地域内経済が好循環し、その結果として（可処分）所得や給与が改善されることでもたらされるものと考えており、いただいたご意見につきましては、今後の労政施策の推進に関する意見として参考とさせていただきます。
2	③	シミュレーションを踏まえた人口政策等の課題について (24 ページ)	○10 頁のグラフにあるように、男性は 20-24 歳で特に累積定住率が低く、25-29 歳で盛り返すも、男性人口は女性人口よりも少ないですね。移住して一年が経過しますが、死別ではないシングルマザーの知り合いが複数人います。 男性がもともと少ない人口構成に加え、体感としてシングルマザーが多い現状から、男性人口を増やして女性人口に近づけることと、マッチングの機会を十分設けることによって、一世帯における配偶者および経済的な豊かさを充足する必要があるのではないのでしょうか？	C	○いただいたご意見につきましては、婚活など出会いの機会の創出に関する取組の意見として参考とさせていただきます。
3	⑦	都市圏からの移住・定住の促進について (39 ページ)	○洲本市街地は生活に便利な施設がある反面、家から徒歩で行ける範囲内に大型スーパーどころかコンビニエンスストアも無い地域があります。特に洲本市街地から大きく離れる上灘地区の人口減少・高齢化は洲本市の中でも最も深刻です。上灘地区の人口減少・高齢化対策、上灘地区の移住・定住化させるにはどのような考えがあるのでしょうか？ また、上灘地区以外でも地区ごとの課題をまとめ、移住・定住させる方法を考えていく必要があります。	D	○本市では、地域間における格差などを考慮して、現状としては移住・定住を推進するためのエリアマネジメントや地域ビジョンを策定してはおりません。本市としましては移住先を決定されるのは、あくまで本人の意思、考えに基づき決定されるものという考えであり、移住先の地域が決まり次第、市としてさまざまな支援を行っていくスタンスとしています。 いただいたご意見につきましては、今後の移住・定住施策の推進における意見として参考とさせていただきます。
4	⑦	「関係人口」の拡充について (40 ページ)	○老若男女問わず洲本に来てくれる人を増やす必要がありますが、洲本市文化体育館などでのイベントを見ると、アイドル出演のライブ等が手薄な感じがします。観客に洲本をPRする前に出演者（アイドルメンバー及び所属事務所）に洲本をPRする必要があります（STU48 等、淡路島出身メンバーを含んでいるグループはメンバーから洲本のPRが比較的容易ですが）。洲本港など港湾を利用したイベントもあっても良いと思います（STU48 号は洲本市内に寄港出来る港があるのでしょうか？）。洲本市内から淡路島外の大学へ早く安く通えるよう公共交通を整備する必要があるのでは無いでしょうか？全国的に少子化を理由に大学を統廃合させなければいけない中、大学の誘致は困難です。	C	○いただいたご意見につきましては、本市への交流人口及び関係人口を拡大させる取組の意見として参考とさせていただきます。
5	⑦	「関係人口」の拡充について (41 ページ)	○恐れ入りますが、認識と表現に誤りがあります。正しくは、「島内に学生が進学できる大学が少ない、学べる施設が少ない」、「島内外の大学を中心とした「域学連携事業」を一層加速させ、大学が少ないまちに学生の往来を高め、」です。 予算的にも、まずは内側から始めてみてはいかがでしょうか？ 「域学連携事業」に大変興味があるので、よりよいプランの作成を期待しております。	A	○いただいたご意見に基づき、記載内容を修正いたします。
6	⑦	観光資源を生かした交流の促進について (41 ページ)	○先般、洲本市初の、重点「道の駅」として「高田屋嘉兵衛公園」（仮称、同市五色町都志）が選ばれました。この場所は、洲本市の地域活性化の拠点として重要だと私も感じますので、単に「ウェルネスパーク五色」と書くだけではなく、特に強調したほうがいいと思います。56 頁を反映した内容が理想です。	A	○いただいたご意見に基づき、記載内容を修正いたします。

7	⑦	歴史・文化の保存と活用によるまちづくりの推進について (46 ページ)	○淡路島唯一のお城が洲本城だということで、洲本城関連イベントの数が増えると参加しやすいと感じました。白砂青松の海岸もきれいなので、コラボすべきだと思います（既にそのようなイベントがございますか？）	C	○洲本城関連のイベント等につきましては、既に実施しているものがありますが、ご意見のありました大浜公園と連携したイベント等につきましては、今後、新たなイベント等を検討する際の意見として参考とさせていただきます。
8	⑦	防災・減災、安全・安心なまちづくり基盤の整備について (47 ページ)	○洲本市内の感染症対策も加えてほしいです。クラスター発生を防止し、感染しない、他人に感染させないようにする事が大切です。最近「COVID-19」ですが、今後新たな感染症が発生する可能性があり、発生した場合どうするべきか計画が必要です。	C	○いただいたご意見につきましては、今後の防災・減災、安全・安心なまちづくり基盤の整備に関する意見として参考とさせていただきます。
9	⑦	防災・減災、安全・安心なまちづくり基盤の整備について (47 ページ)	○淡路島には電車がないのでマイカー保有台数の増加は仕方ないと思います（人口が減少し続けている現状と整合性が取れない気がします。高齢者の免許返納の鈍化と若年者の免許取得数の増加が原因ですか？）。高齢者ドライバー対策として、免許返納の推進と、路線バスの便数の増加・運行時間の拡大（始バス・終バス）を求めます。ありきたりですが、路線バスは高齢者以外も使用しますので、交通インフラの整備の点でも推進したいです。ただし、自動車運転ありきで考えたとしても、高齢者のみならず運転マナーが本当に悪いです。市外・島外から出入りする貨物トラックは仕方ないとして、市内在住だと思われる農家の軽トラや軽自動車の運転が本当に荒く、スピード超過、車間距離を詰める、追い越し禁止区域での追い越しや、交差点での右折優先などのルール違反は日常茶飯事です。こちらがいくら気をつけていようが、いつ衝突事故が起こってもおかしくありません。免許更新時の講習を軒並み強化する施策を希望します。	C	○いただいたご意見につきましては、今後の交通安全対策に関する意見として参考とさせていただきます。
10	⑦	防災・減災、安全・安心なまちづくり基盤の整備について (47 ページ)	○私はスポーツ自転車でのサイクリングもドライブ同様に好きですが、この一年は乗っていません。狭い道での荒いドライバーと、自転車のタイヤを痛めない段差が少なく平坦でなめらかな道の少なさと、街灯の少なさが理由です。環境整備の時の参考にしていただき、この文言に追記していただきたいです。	C	○淡路島では、県と淡路3市が連携し、「淡路島ロングライド 150」などのイベントを通して、島外からのサイクリストの誘致拡大に向け、看板（サイン）の整備のほか、道路環境の整備などを順次進めています。いただいたご意見につきましては、道路環境整備などにおける参考とさせていただきます。
11	⑦	農業生産基盤の整備について (49 ページ)	○有害鳥獣管理にかかる被害者（農業者等）と狩猟者のマッチングシステムを強化してください。市で交流会なども開催してください。市内の被害の概要や進捗の講習会を年3回、開催してください。地元民で農家出身なら既存コミュニティを利用できるでしょうが、外部から来た者にとっては、力関係がわかりづらく、どこでどんな被害があるのか猟師さんや農家さんに聞くしかない現状です。有害鳥獣駆除のやる気があっても、活躍すべき場所が見つけづらいです。	C	○本市においてもハンターの高齢化、担い手不足が鳥獣対策における課題のひとつとなっています。新たにハンターを目指す人がスムーズに相談、支援を受けられる環境を整えることが重要であると認識しています。いただいたご意見につきましては、本市への交流人口及び関係人口を拡大させる取組のひとつとして参考とさせていただきます。
12	⑦	農業生産基盤の整備について (49 ページ)	○市内に流通している農作物で農薬や化学肥料が使用されているのが少なくありません。食の安全について洲本市外にどう説明すれば良いのでしょうか？圃場整備ですが平坦地では高低差が少なく整備が容易ですが、山間部では高低差が大きく平坦地に比べて整備が困難、整備コストが掛かることで農家の負担（借金）が非常に大きくなります（実際に反対農家がいる理由で、圃場整備が頓挫した地域もあります）。	C	○食の安全確保及び農業生産率の向上は、本市にとっても大切な事項です。いただいたご意見につきましては、今後の農業振興に関する取組のひとつとして参考とさせていただきます。
13	⑦	畜産振興の推進について (50 ページ)	○畜産農家にとっては毎日畜産の世話をしなくてはならないため、年中無休となり、旅行など遠出が出来ません。また、淡路ビーフなど地元の肉類は高価を理由に購入が出来ず、日常生活では安価な外国産の肉類を購入します。高価であれば生活に余裕のある方しか食べられないです。淡路産の肉類を高品質ながら定価で提供するにはどのようにすれば良いのか考える必要があります。	C	○いただいたご意見につきましては、今後の畜産振興に関する意見として参考とさせていただきます。

14	⑦	水産業の振興について (50 ページ)	○海に浮遊するプラスチックゴミが課題になります。ゴミのない海でないと良質な海産物が期待できません。	C	○淡路島においては大阪湾を浮遊する海洋ゴミが海岸部に漂着し、ゴミ問題の課題のひとつとなっています。一方、水産業に与える影響としては、ゴミのほかには海水中の栄養塩の低下による海苔の色あせ被害のほか、赤潮などの発生による被害もあり、豊かな海をつくり守ることが水産業の振興につながるものと考えます。 いただいたご意見につきましては、今後の水産業の振興に関する意見として参考とさせていただきます。
15	⑦	地域企業への就業促進について (51 ページ)	○この件に限りませんが、U J I ターンを推進しようとするのであれば、どんな選択肢があつて、何が求められているのかを、市のHPを見さえすれば、わかるようにしてください。	C	○市内の求人情報や就業に係る支援措置に関する情報については、市ホームページに掲載しておりますが、利用者が情報を探しやすく、利用しやすい見せ方などを工夫し、検討する上でいただいたご意見を参考とさせていただきます。
16	⑦	起業・創業の支援について (52 ページ)	○起業支援は非常に魅力的だと思います。	B	○市内においては、女性や若者、また移住者が起業するようなケースも出てきており、今後もさらに起業しやすい環境を整えるため、検討と工夫を重ねてまいります。
17	⑦	企業誘致の促進について (52 ページ)	○淡路島中央スマートインターチェンジが開通しましたが、当S I Cに隣接する本四中川原バス停は高速バスの停車本数が南隣の洲本 I Cなどに比べてかなり少なく、都志線・五色地域コミバスが当停留所前に停車せず乗り換えが出来ません。また、S I C周辺は現時点で企業の進出がなく、商業施設もありません。S I C周辺の企業誘致計画はあるのでしょうか？	D	○本四中川原バス停留所の利便性向上については「洲本市公共交通基本計画」及び「淡路島地域公共交通網形成計画」に則り実施してまいります。次に、淡路島中央スマート I Cの開通に伴い、県道洲本五色線沿道を農振農用地から除外し、民間事業者が進出しやすい環境としており、引き続き民間事業者などの動向を注視してまいります。
18	⑧	洲本 C A T V 施設更新事業について (57 ページ)	○テレビに関しては B S ・ C S 波でも S T B が不要なパススルーを提供している点では評価します。自主放送に関しては複数のチャンネルでお天気チャンネルを放送していたり、ハイビジョン放送の時間帯が限られていることから再編が必要かも。また自主放送で字幕放送の実施出来ないのでしょうか？海賊版防止の為画面右上にウォーターマークの表示も検討必要。111 c h すもとチャンネル(終日ハイビジョン化)・113 c h お天気チャンネル(一部時間帯 111 c h でも放送) ←ウォーターマークは A T V ロゴ 121 c h 行政放送(終日ハイビジョン化)・123 c h 文字放送(一部時間帯 121 c h でも放送) ←ウォーターマークは洲本市の市章 ケーブルテレビ電話は「ケーブルプラス電話」( <a href="http://www.kddi.com/phone/cableplus/">http://www.kddi.com/phone/cableplus/</a> )に変更、ケーブルテレビインターネットは現在の 10 倍以上(高速サービスで 1 G b p s 以上・基本サービスで 100 M b p s 以上)に速度アップしてください。	C	○本市の C A T V 施設の運営・管理は指定管理者である株式会社淡路島テレビジョンにおいて行われております。 いただいたご意見につきましては、今後のサービス提供の参考とさせていただきます。